

県内の病児・病後児保育施設の空き状況が、やまなし子育てネットを使い、スマホやパソコンから確認ができます。また、利用前の登録手続きも簡単にできます。

やまなし子育てネット

検索

<https://www.yamanashi-kosodate.net>



ここからさがす



モバイル用

病児・病後児 対応型 (10施設)

<甲府市>

① バンビ甲府東
所在地 甲府市上阿原487-1
連絡先 055-242-6868
開設時間 月～金 8:30～20:00

<甲府市>

② バンビ甲府西
所在地 甲府市富竹1-3-10
連絡先 055-288-8222
開設時間 月～金 8:30～18:30

<甲斐市>

③ クローバー保育園「よつば」
所在地 甲斐市竜王新町2117-3
連絡先 055-276-9680
開設時間 月～金 8:30～17:30

<昭和町>

④ げんきキッズクリニック「ドリーム」
所在地 昭和町河東中島748-1
連絡先 055-268-5578
開設時間 月～金(木曜休) 8:30～17:00

<韮崎市>

⑤ 韮崎市立病院「スマイル」
所在地 韮崎市本町3-5-3
連絡先 0551-23-4507
開設時間 月～金 8:00～18:00

<北杜市>

⑥ 北杜市立長坂保育園 秋田分園
所在地 北杜市長坂町大八田3531
連絡先 0551-32-2058
開設時間 月～金 8:15～18:00

<身延町>

⑦ 飯富病院
所在地 身延町飯富1628
連絡先 0556-42-2322
開設時間 月～金 8:30～18:00

<山梨市>

⑧ 山梨厚生病院「ひまわり」
所在地 山梨市落合21
連絡先 0553-22-1773
開設時間 月～金 8:15～18:15

<都留市>

⑨ 武井クリニック「なかよし」
所在地 都留市法能670
連絡先 0554-45-6847
開設時間 月～金 8:30～17:30

<大月市>

⑩ 大月市立中央病院「さくら」
所在地 大月市大月町花咲1225
連絡先 0554-56-8887
開設時間 月～金 8:30～18:00

病後児 対応型 (6施設)

<南アルプス市>

⑪ さくらんぼ保育園「つぼみ」
所在地 南アルプス市桃園337-30
連絡先 055-282-8111
開設時間 月～金 8:30～17:30

<富士川町>

⑫ 富士川病院
所在地 富士川町緋沢182-2
連絡先 0556-22-7221
開設時間 月～金 8:30～17:30

<甲州市>

⑬ 千野保育園「さくらんぼ」
所在地 甲州市塩山千野3653
連絡先 0553-33-2624
開設時間 月～金 8:00～17:30

<富士吉田市>

⑭ 富士吉田市立第5保育園「たんぼぼ」
所在地 富士吉田市新屋1236
連絡先 0555-23-6346
開設時間 月～金 8:30～16:30

<富士吉田市>

⑮ 富士吉田市立第7保育園「どんぐり」
所在地 富士吉田市小見見4-9-1
連絡先 0555-25-6639
開設時間 月～土 8:30～16:30

<上野原市>

⑯ 上野原市立上野原こども園「なかよし」
所在地 上野原市上野原3195
連絡先 0554-56-8350
開設時間 月～金 8:30～16:30

病児 対応型 (3施設)

<南アルプス市>

⑰ こもれびこどもクリニック「うらら」
所在地 南アルプス市在家塚96-1
連絡先 055-269-6070
開設時間 月・火・木・金 8:30～17:00 水 8:30～12:30

<南アルプス市>

⑱ 病児保育室「にこたす」㊦
所在地 南アルプス市野牛島1828-63
連絡先 055-288-1515
開設時間 月～金 8:30～17:30

<昭和町>

⑲ てくてく保育園 甲府昭和園 病児室 ㊦
所在地 昭和町清水新居1317
連絡先 055-269-6113
開設時間 月～土 8:00～17:00

団体等名	山梨県愛育連合会
所在地	甲府市丸の内1-6-1
電話番号	055-223-1425
ホームページ URL	

子ども・子育て応援宣言

<妊娠・出産・子育て>

これからママになる人や現在育児を頑張っているママを地域で見かけたら、私達愛育会員は、ママに声をかけ、日頃の育児の苦労をねぎらいます。

子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)

- 山梨県の母子保健の地域組織である「山梨県愛育連合会」は、地域の10戸～15戸に1人愛育班員がおり、自分達の地域の子育て中の母親や乳幼児を見かけたら、孤立しないように声をかけ、地域で見守っていることを話します。また、高齢者にも進んで声をかけ、引きこもり傾向にならないように、「声かけ」・「見守り」など、様々な活動を行っています。
- 本会では、例年、児童虐待防止のために、地域で何ができるかを専門家から学び、明日から自分たちの地域でできることを皆で考えて、地域の中で広め、実践しています。
- 本会では、毎年、別紙のリーフレットを作成し、妊婦や子育て中の母親に、口腔ケアの大切さをPRしています。

(本年度の取組予定)

令和3年3月に、令和2年度版「お口の健康リーフレット」を2,500枚発行し、県内の5保健所管内の市町村の愛育班員が、妊婦や子育て中の母親に届けます。

※ 本来は、声かけをしながら直接渡していますが、コロナ禍においては、郵便受けに投函するなどの方法を考えています。

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

新型コロナウイルスの感染拡大で、保育所見学ができないことを残念がる母親の声を耳にしています。コロナ禍でも、安心して、保育所の様子を知ったり、我が子の反応を見ることが出来る機会が得られることを願っています。



お口の健康が支える元気な赤ちゃん

-健やか親子21の推進-

歯周病は流産、妊娠性高血圧症候群、妊娠糖尿病、早産・低出生体重児出産などのリスクを増加させる可能性があります。

妊娠に気づいたら、積極的に口のお口の健康づくりに取り組みましょう。

お口の健康チェック



- 最近、歯ぐきが少し赤くなった気がする
- 歯ぐきが腫れることがある（気がする）
- 口の中がネバネバする
- 口が渇きやすい
- 歯みがきがあまり良くできない
- 口臭が気になる
- 歯を磨くと出血する
- 気になる症状がある（しみる、歯が動く気がする、等）



（当てはまる項目が1つでもあったら歯科検診を受けましょう）

あなたはどのタイプ？



A
積極的に
口腔ケアに取り組んでいる



B
時々、
歯がしみたり、痛みがあるけど、
がまんしている



C
最近、歯みがきが
あまりできていない・・・
しょうがないか・・・

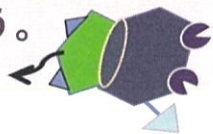


D
昔から歯医者がキライ！
しばらく歯科検診は
受けていない

あなたのお口の健康ポイントは（裏面へ）⇒



A お母さんのお口の健康は
お子さんの健やかな成長・発育にも
影響します。これからも継続して
お口の健康づくりに
取り組みましょう。



B 妊娠後期になると、歯科受診が困難
になる場合があります。早めに受診
をすることで、治療が短期間で済む
など、赤ちゃんとお母さんの
双方にとって
有益です。



C 妊娠中はホルモンの影響に
より、お口の環境が変わります。
むし歯や歯周病が進行しやすく、
お口の健康管理がとても大切です。
お腹の赤ちゃんのためにもていねい
な口腔ケアを心がけましょう。

D むし歯や歯周病が進行すると
早産や低出生体重児の出産のリス
クが高まります。
自分のためだけでなく、産まれて
くるお子さんのために歯科検診を
受けましょう。

困ったときの歯みがき ～3つのポイント～

- ① 小さな歯ブラシやうつむき姿勢など、道具や姿勢を工夫する。
- ② 歯みがきがどうしてもツライ時にはこまめなブクブクうがいを心がける。
(デンタルリンスなどを用いると効果的)
- ③ キシリトール入り(砂糖不使用)のガムを噛む。

詳しくはこちらの
パンフレットをご覧ください！

山梨県 歯科保健

検索



山梨県・山梨県愛育連合会
このパンフレットは共同募金の配分により作成しました。

団体等名	社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会
所在地	甲府市北新1-2-12 山梨県福祉プラザ4階
電話番号	055-254-8610
ホームページURL	http://www.y-fukushi.or.jp

子ども・子育て応援宣言	
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事と育児が両立できる働きやすい職場環境づくりに努めます。 ・学校(小・中・高)の福祉に関する授業に協力します。 	
子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)	
<p>○勤務時間の選択式の導入 働きやすい職場環境づくりの一環として、非正規職員(嘱託職員)については、勤務時間を9時～17時を原則としているところだが、当該職員の子の養育等の理由により勤務時間を8時30分～16時30分の時間帯を選択することができる。</p> <p>○子の看護休暇の導入 育児・介護休業等に関する規程を整備し、小学校就学前の子を養育する職員が当該子の疾病や予防接種等を受けさせるために休暇が必要な場合は年次有給休暇とは別に子の看護休暇を取得することができる。</p> <p>○学校(小・中・高)への講師派遣 学校が行う福祉に関する授業に講師を派遣する。</p>	
その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)	
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	

団体等名	山梨県民生委員児童委員協議会
所在地	〒400-0005 山梨県甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ4F
電話番号	055-254-8610
ホームページ URL	

子ども・子育て応援宣言	
<p>民生委員・児童委員及び市町村民児協事務局と連携し、子育て支援や児童健全育成活動などの事業の充実に寄与する活動を行います。</p>	
子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)	
<p>○『児童福祉施設等創造活動備品整備助成金事業』の実施(平成24年～)</p> <p>山梨県内の児童福祉施設等が、幼児の豊かな感性を育て、創造性を培うため、備品を整備する場合、その整備に要する経費に対し、予算の範囲内において助成金を交付するものです。</p> <p>令和2年度は12市町村から24の児童福祉施設の申請をいただき、公平な審査を重ね、公立3か所、私立8か所の計11施設に助成が決定しました。</p>	
その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)	
<p>市町村によっては、主任児童委員の存在や役割がまだまだ周知されておらず、学校や地域住民との連携が取られていないため、情報提供や依頼がなく、不登校児童生徒や問題ある家庭への支援に関わることができないなど、主任児童委員自身が地域での役割を見出せずにいる状況があります。</p> <p>より一層の積極的な活動を通じ、民生委員・児童委員の役割を多くの教育現場や地域住民にご理解いただけるよう協力し合い、子ども・子育て支援への取り組みを行って参ります。</p>	

団体等名	山梨県家庭相談員連絡協議会
所在地	
電話番号	
ホームページ URL	

子ども・子育て応援宣言	
山梨県家庭相談員連絡協議会は山梨の子育てを応援します！！	
子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)	
<p>○山梨県の家庭相談員はこんな仕事をしています</p> <ul style="list-style-type: none"> ●家庭相談員は市役所の福祉事務所に勤務する専門員です。 ・気軽に相談ができる身近な窓口として、18歳までの子どもの問題や子育ての悩みについて直接話を聞いたり、電話や訪問で相談に乗ります。 ・相談の内容に応じて、関係機関と連携を取り子どもや家庭の支援を行います。 ●市町村は児童虐待通報の身近な窓口になっています。 ・家庭相談員は地域や保護者、子どもの所属機関等からの児童虐待通報を受け、調査、指導、調整等の対応を行っています。 <p>○山梨県家庭相談員連絡協議会について</p> <p>本協議会は、山梨県13市の市役所内福祉事務所に勤務する家庭相談員で組織しています。</p> <p>児童福祉の推進に寄与するために、家庭相談員としての教養を高め資質の向上を図ることを目的とし、以下の取組を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①会員相互の連絡・連携 ②児童福祉に関する諸問題の事例研究および専門家による講演 ③全国家庭相談員連絡協議会との連携 ④各関係諸機関との連絡・連携 	
その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)	

団体等名	山梨県児童発達支援センター連絡協議会
所在地	山梨県甲府市岩窪町614番地
電話番号	055-251-7678(つつじが崎学園)
ホームページURL	https://tutuji.or.jp/

子ども・子育て応援宣言

障害児である前に「ひとりの子ども」の人権を守り、笑顔と幸せを育みます。

子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)

- 障害の軽減や進行の予防、精神面における発達の援助、基本的な生活習慣が身につくように、自立するための継続的な療育を行っています。
- 重症心身障害児、医療的ケア児の療育と保護者のメンタルサポート。
- 保育園、幼稚園等との併行利用により、学ぶ楽しさと協調性を養い、自己肯定感が高められるように支援しています。
- 保育所等訪問支援により、地域の保育所等に安心して通園できるように、保育士と園児を支援しています。
- 保護者の育児軽減につながる、延長保育の実施。家族支援につながる関係者会議の実施。
- 就学相談(指導)により、安心して就学が迎えられるように支援しています。
- 放課後等デイサービスの実施。
- 発達が気になる在宅児のための「親子サークル」の開催。
- 子育て支援事業への職員派遣。

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

- 福祉サービスを利用するための「相談支援事業所」の増設と相談員の育成。
 - ・サービス提供事業所は増えているが、相談支援事業所が少なく、相談員が抱えるケースが雪だるま式に増えている。
- 行政、医療機関、基幹相談支援センター、保育所等の連携促進。
- 複雑な問題ケースに対応できる、「公的な相談窓口」を設置していただきたい。
 - ・ケース内容が、複雑多岐になってきている。



団体等名	やまなし子育て応援ネットワークはぴはぴ
所在地	笛吹市一宮町末木298-1 一宮児童館
電話番号	0553-47-7952
ホームページURL	https://yamahapi2010.wixsite.com/website



子ども・子育て応援宣言

子育てに関わる一人一人が笑顔で過ごせるように、各市町村において
妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提案します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)

- やまはぴオンライン会議の開催。(毎月)
※毎月、オンラインで各団体の活動報告や告知、県からの情報、強化事業の取り組み等、話し合いの場を設けています。
- 山梨県子育て支援人材育成強化事業(セミナー)の開催。
※令和2年11月21日(土)9:30~12:30 オンラインにて開催。
講師: 汐見稔幸先生、明和政子先生
テーマ: 「コロナ禍」の今、私たちができる子育て応援
- 山梨県子育て支援人材育成強化事業(交流会)の開催。
※令和3年3月予定。
汐見先生、明和先生にもゲスト出演依頼中。

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

- やまはぴでは、「利用者支援事業」「ホームスタート事業」「多機能型子育て支援センター」「多胎ピアサポート事業」「多胎妊産婦サポーター等事業」の拡充、導入のため、各市町村へのアピール、説明の努力を続けていきます。



やまなし子育て応援ネットワーク はぴはぴ

略称：やまはぴ

①「やまはぴ」の設立目的

山梨県で子育てを支援・応援する団体、個人がつながり、情報の共有や相互交流を深めることで県全体の子育て支援・応援の質の向上をはかることを目的とします。全国的にも県内全域でネットワークを組むのは珍しいことです。

②これまでの主な活動



設立記念研修会 (H22.10.17)
講師：大日向雅美先生



県議会教育厚生委員会 (R2.10.27)
県議会議員のみなさんとの意見交換



Happy Family Meeting (H27.11.15)
イオンモールでファミリー向けイベント開催



中北ブロック研修会 (H24.2.19)
汐見稔幸先生の講演とランチ会

関西大学

山縣文治先生の
「やまはぴ」
へのメッセージ

人間は「3つの縁」で生かされていると感じています。「血縁」、「地縁」、「人縁」、この2つは昔から語られてきました。最近では、「地縁」が苦手な人が少し増えているようですが、そのような人の多くは、決して孤立している訳ではありません。

仲間（知り合い）とはつながって生きています。これを「知縁」と名付けました。「血縁」は、無理矢理読むと「ちえん」と発音することが出来ます。そうすると、「人縁」は「3つ『ち』の縁」に支えられて生きていくこととなります。山梨の地で湧いた縁が、「3つち」つなぐもの、「みっちの遭遇（未知との遭遇）」のきつかけになることを、遠くから祈っています。

③これからの活動（令和2年度）

◎R2年 11月21日・・・交流セミナー

「コロナ禍の今 私たちにできる子育て応援」
講師：汐見稔幸氏、明和政子氏

◎R3年 3月・・・グループワーク & 交流会

「やまはぴ」のこともっと知りたい！

やまはぴ Q&A

Q：どんな人たちが会員ですか？

A：子育て支援・応援活動をしているNPO法人や任意団体、個人、保育科の教員、助産師などの専門職、主旨に賛同する企業などです。

Q：研修会以外にどんな活動がありますか？

A：県内を4ブロックに分け交流会を開催しています。活動の紹介、PRが自由にでき、情報の交換や共有の場として多くの方が参加されています。

Q：やまはぴは県などから助成金で活動しているのですか？会費は？

A：どこからも助成金はもっていません。会費収入のみです。
法人・団体は年会費5,000円、個人3,000円です。賛助会員は、団体1口10,000円、個人1口1,000円です。（賛助会員は総会の決議権はありません。）

Q：保育園内で子育て支援センターの担当をしています。園として団体会員にならないといけないでしょうか？

A：ぜひ、やまはぴの活動を職場の皆さんにお伝えください。要望があれば世話人が説明に向きます。また、団体に加入しなくても個人会員になることができます。

【お問い合わせ】やまなし子育て応援ネットワーク「はぴはぴ」事務局

認定 NPO 法人 HappySpace ゆうゆうゆう

TEL:0553-47-7952 / 山梨県笛吹市一宮町 798-1

「コロナ禍」の今、 Zoom開催、 私たちができる子育て応援



講師 汐見稔幸氏

東京大学名誉教授・白梅学園大学名誉学長。専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。保育者による本音の交流雑誌『エデュカレ』編集長でもある。21世紀型の身の丈に合った生き方を探るエコビレッジ「ぐうたら村」を建設中。NHK「すくすく子育て」に出演。



講師 明和政子氏

京都大学大学院教育学研究科教授。ヒトとヒト以外の霊長類の心のはたらきを胎児期から比較し、ヒト特有の心の発達とその進化的基盤を明らかにする「比較認知発達科学」という分野をあらたに開拓した。

お申し込み

下記のQRを読み取り、専用フォームからお申し込みください。(締め切り 11/18)

オンライン当日参加用
(11/21)



オンデマンド配信視聴
(11/21夜~28日)



※専用フォームからお申し込みができない方のみEメールにてお問い合わせください。

- タイトルを「オンライン参加希望」OR「オンデマンド参加希望」
- 本文に名前、所属、TEL、市町村、講師の方への質問(オンラインのみ)を入力。

メールアドレス: yamahapinet@gmail.com

※返信には2~3日かかることがあります

※オンライン参加希望の場合でも定員によりオンデマンドを案内させていただきます。

日時

2020年 11月21日(土)

Program
1

オープニング
9:20 ~ 9:30

Program
2

汐見稔幸氏講演会
9:30 ~ 10:20

Program
3

明和政子氏講演会
10:30 ~ 11:20

Program
4

質疑応答
11:30 ~ 12:30

【対象】

山梨県在住の子育て支援に関わる方、行政関係者、研究者、子育て支援に関心のある方

お申し込み・お問い合わせ | やまなし子育て応援ネットワークはぴはぴ

☎0553-47-7952 | ✉yamahapinet@gmail.com

団体等名	やまなし子ども・子育て支援連絡会（仮称）
所在地	甲府市湯村三丁目 12-13 和泉愛児園内
電話番号	
ホームページ URL	

子ども・子育て応援宣言	
<p>語り場からはじまる、子育てプラットフォームづくり —親子にとってより良い地域づくりをはじめます—</p>	
<p style="text-align: center;">子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)</p> <p>山梨県内で子育てを支援している団体・ボランティアや養成学校、行政が、令和元年度の第10回子ども・子育て支援全国研究大会 2019in 山梨を開催するために集まった、自主的ネットワーク組織です。大会終了後も継続して子育て支援活動を「オール山梨」で取り組んでいこうと、定期的に情報交換の場と施策提言を生み出し、子育て支援が多くの家庭・地域と連携し、山梨県の子育てをより快適な環境へとすすめます。</p>	
<p style="text-align: center;">その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)</p> <p>「子ども・子育て支援新制度」は施行第一期の5年間を終了しました。これまでも施設を中心とした教育・保育や子育て NPO、地域のボランティア等が子育て支援を担ってきました。しかしながら、児童虐待やこどもの貧困など、社会的擁護を必要とする家庭や、気になる子どもたちは増え続けています。更に、様々な障がいを持つ子たちに、その特性による生きにくさを改善し、社会的自立やより制約の少ない生活ができるよう、「オール山梨」での取り組みと共に医療と教育機関が連携した支援も必要です。</p>	

団体等名	特定非営利活動法人山梨県ボランティア協会
所在地	〒400-0031 甲府市丸の内 2-14-13 ダイタビル 5 階
電話番号	055-228-3300
ホームページ URL	http://www.yva.jp/

子ども・子育て応援宣言	
<p>「やまなし地域こども食堂グループにじいろのわ」と協働し、 山梨における子どもの居場所づくりを整備します！！</p>	
子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)	
<p>〇GO TO PARK PROJECT in富士川クラフトパーク (令和2年11月1日) ・県内で活動する、高校生・大学生ボランティア3団体(LINK、FLAP、甲府一高探究科)が主体となり、コロナ禍で遊びに連れていくことが難しい、ひとり親家庭の子供を対象としたプロジェクト。当日子どもたちは保護者とは別行動をとり、園内を高校生・大学生と過ごす。</p>	
<p>〇やまなし子どもの居場所応援事業 ～活動助成による「食」のインフラ支援～ (令和2年10月～令和3年9月) ・新型コロナウイルス感染拡大により、深刻化する課題に対し、「民間公益活動を促進するための休眠預金等に関する法律」に基づいた助成事業。子どもたちの生活を支える「食」の確保が最優先課題とされるなかにおいて、食材・食品等を保管できる環境を整え、子どもたちに多様な食に触れてもらう食支援活動を継続的に実施できる仕組みづくりに取り組む。</p>	
<p>〇やまなし防災こども食堂in甲府 (令和2年9月26日) ・山梨県は災害が少ない地域だからこそ、いつ災害が生じても、子ども達が自分で命を守れるよう体験型で開催。設備等に触れることで、子ども達の防災意識を日頃から高め、いざという時に備えた活動を今後27市町村で展開していく。</p>	
<p>〇第2回やまなしじゃんじゃんキャンプin八ヶ岳 (令和2年8月21日～23日) ・ひとり親家庭、特に母子家庭では、子どもに野外体験をさせてあげることが難しいというアンケートの回答が多数あり、夏休みを利用し大学生ボランティア協力のもと、子どもたちが縦割りの生活の中で自立し、経験値を高めることを目的としたキャンプを実施。 今年新型コロナウイルス感染の影響により中止とした。</p>	
その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)	
<p>山梨県ボランティア協会では、「やまなし地域こども食堂グループにじいろのわ」と協働することで、ひとり親家庭、貧困家庭、コロナ禍により生活困窮学生等に「食」をはじめとした支援を行い、子どもたちの経験値を高め、将来の選択の幅を広げます。</p>	

【キャンプ】

冒険ハイク



夜の集い



【防災こども食堂】

簡易トイレ



身を守る体勢



段ボールベッド



にじいろのわグループ

会館甲府子ども食堂

GOTO PARK PROJECT

In ふじかわクラフトパーク

2020 11・1 (SUN)



高校生・大学生と思いきり遊ぼう

学生ボランティア3団体 夢のコラボ

対象 会館甲府子ども食堂利用者（親子可） 100名
参加費 無料
集合場所 甲府市総合市民会館 駐車場 8:00出発 17:00解散
持ち物 お昼のお弁当、飲み物、着替え、タオル、レジャーシートなど
移動 大型観光バス2台 随行車2台 救護車1台
コロナ対策 消毒、マスク、ソーシャルディスタンス確保（ボランティア保険加入）
ママプログラム予定中 希望者のみ こどもは公園、ママは温泉

主催 高校生ボランティア団体 ・FLAP ・LINK ・甲府一高探究科
共催 甲府市総合市民会館 ・やまなし地域子ども食堂グループ「にじいろのわ」
山梨県ボランティア協会 ・NPO 法人山梨ナチュラル工房

あっては困る、もしもの時に・・・

やまなし防災こども食堂

親子で防災意識をたかめよう！

◆ 8月11日(火)に甲府市役所西庁舎開所式のイベントのひとつとして行なわれたようす ◆



・甲府市防災指導課の方による
災害用品の説明を受けました



・避難所を想定し親子でマットに寝て
疑似体験をしました



・非常食のアルファ化米を実
際に作って食べてみました

日時：令和2年9月26日(土) 13:30 から 16:00 まで

場所：甲府市総合市民会館 格技場

内容：コロナ禍で避難しなければならない事を想定し、
避難所体験と、非常食をみんなで一緒に食べてみよう！

定員：40名（主にひとり親世帯など）

※受講世帯には、ミニフードパントリーセットと参加証明書と缶バッジをお渡しいたします。

※募集は、「にじいろのわ」LINE グループ、Facebook で9月2日(水)より受付いたします。

主催 山梨県ボランティア協会

共催 やまなし地域こども食堂グループ「にじいろのわ」、
笛吹市「防災ブレイメン」、
甲府市総合市民会館、高校生ボランティア団体「FLAP」

協力 甲府市子ども応援課、防災指導課

後援 山梨県



問合せ 特定非営利活動法人山梨県ボランティア協会 田辺・西山
甲府市丸の内 2-14-13 ダイタビル 5階 TEL 055-228-3300

団体等名	やまなし地域こども食堂グループにじいろのわ
所在地	甲府市青沼3丁目5-44
電話番号	055-226-2969
ホームページURL	https://www.facebook.com/yamanashi.kodomoisyokudo.group

子ども・子育て応援宣言

私たち「にじいろのわ」では、こども食堂や地域食堂の活動を通じて「顔の見える関係が増え、誰もが安心して生活できる地域作り」を目標に様々な課題に対し、食を通じて解決を目指しております。そして地域に根付いた、ひとり親世帯や子育て世帯への食支援活動を実践しております。

子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)

- ① 子育て世帯、ひとり親世帯への食支援活動の「フードパントリー」の実施(令和2年3月～)
甲府市、韮崎市、笛吹市、中央市、南アルプス市、富士河口湖町、富士川町での開催
- ② 100円弁当の支援活動の実施(令和2年3月～)
- ③ 防災こども食堂の実施(令和2年8月～)
こどもと保護者への防災意識を高めていく活動の実施
- ④ シングルマザーのお悩み相談(令和2年3月～)
子育ての事や家庭の悩み事を随時相談を受け付けております。
- ⑤ にじいろコミュニティファームの実施(令和2年9月～)
こども達と保護者の農業体験の機会を設けております。

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

関係性の貧困に悩む方が増えてきており、新型コロナウイルス禍で更に顕著になりつつあると感じております。各地域に食支援の拠点があることで、誰もが集えて、気軽に相談したりする事ができます。山梨県が子育てしやすい地域日本一を目指していき、こども達やその保護者が地域で孤立しない様にして欲しいと願っております。

団体等名	日本放送協会甲府放送局
所在地	山梨県甲府市丸の内 1-1-20
電話番号	055-255-2111
ホームページ URL	https://www.nhk.or.jp/kofu/

子ども・子育て応援宣言

NHKは、2015年4月に施行された「改正次世代育成支援対策推進法」に基づく特例認定（通称：プラチナくるみん認定）を受けています。

「プラチナくるみん認定」とは、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けた企業のうち、より高い水準の取り組みを行った企業が認定を受けられる制度です。

NHKは、ワーク・ライフ・バランスを尊重した良好な職場環境づくりに努めるとともに、公共放送として、放送やイベントを通じた次世代育成を支援していきます。

子ども・子育て支援の主な取組（令和2年度）

○「ぼくの絵わたしの絵展」の開催

山梨県内の幼稚園児から中学生までの絵画の作品を募集し、特選・入選作を NHK 甲府放送局で展示。毎年200点以上が寄せられ、子どもたちや子育て世代の方たちに楽しんでいただいています。令和2年度は9月18日から27日まで開催しました。

○「NHK ギャラリー」

山梨県内の子どもたちから絵画の作品を募集して毎年2月に開催している「ギャラリー賞」の全作品200点余りを、平日夕方6時10分から放送の「News かいドキ」で「NHK ギャラリー」として毎日紹介しています。作品の背景や裏話をキャスターが取材して紹介し、親子で楽しんでいただけるコーナーとして好評です。

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

団体等名	山日 YBS グループ
所在地	甲府市北口2-6-10
電話番号	055-231-3040(総務局人事部)
ホームページ URL	https://www.sannichi-ybs.co.jp/

子ども・子育て応援宣言

のびのび元気！やまなしの子育てを応援します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)

- 各種親子イベント・子育て支援イベントの開催
- 各種スポーツイベントの開催・後援
- 様々な企業や団体の協力のもと、赤ちゃんやパパママを応援・祝福するための「はじめてばこ YAMANASHI プロジェクト」の実施
- コロナ禍のもと、運動不足を予防するためのオリジナルダンス「ゴリラッパンダ」の制作
- 山日YBS席書き大会など各種文化イベントの開催
- 山日小学生新聞「週刊こぴっと」の発行
- 新聞、テレビ・ラジオ等を通じた子育て支援情報の提供

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

団体等名	UTYグループ
所在地	山梨県甲府市湯田2-13-1
電話番号	055-232-1112
ホームページURL	http://uty.jp

子ども・子育て応援宣言

子どもの健やかな成長と子育てを応援する社会の実現を応援します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和2年度)

【UTY、エフエム富士、山梨新報社、YSKe-com、ユーティーワイ企画】

- ・ 11月19日の「やまなし子育ての日」を広めるため、グループを挙げて「やまなし子育て応援キャンペーン」を展開します。期間は令和2年11月1日から令和2年11月19日です。テレビCMやラジオCM、新聞広告を媒体として発信します。

【UTY】

- ・ 子どもの感性や豊かな心を育むため、UTY教育美術展を開催します。期間は令和2年10月27日から令和2年11月1日で、会場は山梨県立美術館です。今回で46回目を数え、今年は記録が残る平成元年以来、過去最多となる977作品の応募がありました。
- ・ 山梨県立科学館の指定管理業を受託し、青少年の育成に取り組んでいます。夏休みには特別展「モンスターズパーティへようこそ！！」を実施し、コロナの中でも約15,000人が来場しました。
- ・ 社内の取組みとしては、くるみんの2012年認定事業主となりました。令和2年10月16日現在で、女性従業員1人が育児休業中です。

【山梨新報社】

- ・ 「UTY少年野球大会」の特集号を毎年発行しています。県内全域から出場する小学生チームの大会で、その開幕直前に全チームの選手の集合写真と、メンバーの名前等を掲載しています。今年度は11月20日付です。例年とは違い、新型コロナ対策として6年生だけの大会ですが、児童の心身の健康維持などの思いを込めています。
- ・ 社内の取組みとしては、新型コロナ感染症から妊娠中の社員を守るため、医師の指導に伴う有給休暇取得制度を社内規定に新設しました。今年度、同制度で有給休暇を取得し無事出産した1人が現在、育児休業中です。

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

- ・ かつては普通にあった、地域で子どもを育てる環境が失われています。この点に注目した施策を期待します。“近所のカミナリおやじ”はどこへ行ってしまったのでしょうか。

— UTYグループは子どもの健やかな成長と子育てを応援する社会の実現を応援します。 —



～11月19日は「やまなし子育ての日」～
やまなし子育て応援キャンペーン

U7k UTY
株式会社山梨

FM FUJI
株式会社エフエム富士

山梨新報
山梨新聞社

Ysk e-com
株式会社YSK e-com

UTY企画
株式会社ユーティーワイ企画

いい育児11月19日は「やまなし子育ての日」

「やまなし子育ての日」を通じて子育て支援の充実をはかり、
子どもを安心して育てられる環境づくりに、家庭や職場、地域
などで取り組んでいきましょう

- ①子どもの成長と子育てを社会全体で応援する機運の醸成
- ②家庭や家族を大切にするライフスタイルの醸成

謹啓

貴社益々ご清栄のことと御慶び申し上げます。
平素はUTYテレビ山梨グループに格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、この度UTYグループでは『やまなし子育て応援キャンペーン』を推進することとなりました。
山梨県では、**2017年10月**に「やまなし子ども・子育て支援条例」を制定しました。
条例の前文には、『山梨県に住むすべての子どもを山梨県の子として、育てはぐくみ「子どもの健やかな成長」が最大限に実現される社会を構築するため、この条例を制定します。』とあり、いい育児の日11月19日を「やまなし子育ての日」と定めております。

そこで、UTYグループでは、この条例と、やまなし子育ての日（11月19日）を県民の方に認知していただくことを目的とした啓蒙運動を実施して、協賛企業を募り県民の方にテレビ・ラジオ・新聞を通じてPRしていきます。
県内企業様・団体様には、是非この活動にご理解をいただき、ご賛同賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬白

実施概要

- ◇名 称◇ やまなし子育て応援キャンペーン
- ◇開催期間◇ 令和2年11月1日～令和2年11月19日
- ◇主 催◇ UTYグループ【(株)テレビ山梨・(株)エフエム富士・(株)山梨新報社・(株)YSK e-com・(株)ユーティーワイ企画】

媒体発信内容

- ①テレビCM テレビ山梨にてキャンペーンスポットCM放送
(15秒フリースポット 協賛社名4社表示)
- ②ラジオCM エフエム富士にてキャンペーンスポットCM放送
(20秒フリースポット 協賛社名3社アナウンス)
- ③新聞広告 山梨新報紙面でのキャンペーン広告掲載
(全5段広告 3回掲載 11/6・13)